

国道108号小川橋付近での車両転落事故について

平成26年3月19日
道 路 課

1. 事故の概要

- 平成26年3月17日午前9時頃、湯沢市方面から由利本荘市方面へ走行中の山形ナンバーの軽トラックが、^{じねご} 笹子川へ転落しているのが発見された。
- 転落した車両は土手の法面で止まったものの、運転手（60歳代男性）の死亡が確認された。

・場 所

国道108号小川橋付近（由利本荘市鳥海町小川地区） 笹子川右岸

【写真1】 事故発生場所



【写真2】 事故現場



2. 事故までの経緯

- 事故現場では、3月11日午後11時35分頃、17日の事故と同方向（湯沢市方面→由利本荘市方面）へ走行中の3トン車が、ガードレールに衝突する単独物損事故発生（負傷者なし）。
- ガードレールが倒壊したことから、翌12日に単管バリケードを緊急的に設置。

(写真4)

【写真3】 3月11日の事故前



【写真4】 3月11日の事故後



3. 事故(17日)後の対応

- ・ 17日中に、応急的な転落防止対策として大型土のうを設置済み（写真5）。
- ・ 本復旧は早急に対応する。

【写真5】 3月17日午後7時頃

